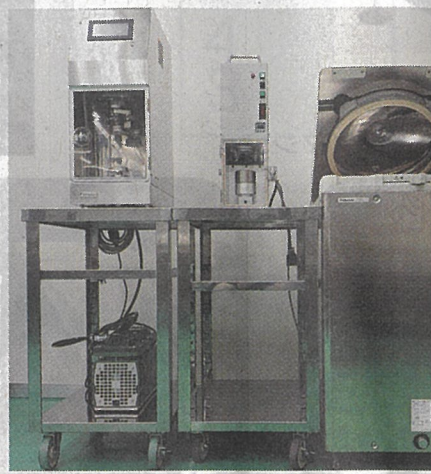


ウナギ加工処理機「TOYO-TK78」



「真空缶巻機」と「殺菌調理釜」

缶詰製造機「6サイズの缶に対応」

食品を安全・安心に「機」は、タッチパネル また、「殺菌調理釜」などに最適となっている。長期保存可能な缶詰が、簡単に圧力や巻き締は希望のF値、加熱温度を設定可能。省スペースを設定することで、展示会では缶詰製造機1ス設計の小型サイズ試作開発時のテスト回時間販売に最適な缶詰に必要な「真空缶巻機」ながら6サイズ(平3号から8号)に対応するパネルで誰でも簡単に「殺菌調理釜」と「殺菌調理釜」を組み合わせる。巻き締めは上部の操作可能。USBポートしており、会場での調理や下処理した食材、ローターの回転で締め、記録はパネルする。

JFEアドバンテック

ブースNo. H-48

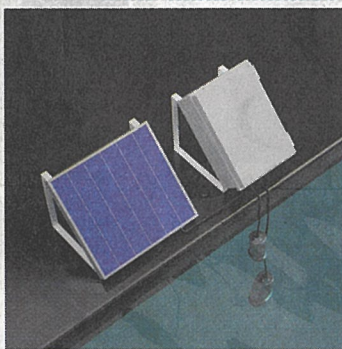
JFEアドバンテック(HAIセンサー) トネラ・アンティーカー(兵庫・西宮市)は、や、養殖関係者向けの海洋計測機器メーカー。水質計測システムなどとして長年培ってきた技術を生かし、基大な「HAIセンサー」易に検知できることが、漁業被害をもたらす有は、有害プランクトン確認されている。仕様書プランクトン赤潮の中でも代表的なカレはポータブル型とテレ検出が可能な「有害ニア・ミキモトイノセランクトン検出センサリフォルミスとシヤツ」ある。

ポータブル型は現場が導入され、全道海域にモニタリング調査が行われている。また、テレメーター上養殖向けに複数の水槽内の水質を同時に連続監視可能な「ISA深度センサー」も装備し、設置水深での有害プランクトンの状況を24時間連続監視する。ポータル送信する「AONA」面から海底まで降下させることで鉛直的な分布を把握することもできる。

「HAIセンサー」は、通信制御と連続監視可能な「ISA深度センサー」も装備し、設置水深での有害プランクトンの状況を24時間連続監視する。ポータル送信する「AONA」面から海底まで降下させることで鉛直的な分布を把握することもできる。



有害プランクトンを検出するポータブル型



テレメーター型

有害プランクトンを早期検出

昨年年度大きな漁業被害を受けた北海道では、現場海域などに十数台の光学面には生物付着防止機能として、センサド、養殖市場に関する測定機器も展示紹介する。

TOYO-764型機の処理例



衛生的で使いやすい

魚体処理機専門メーカーならでは